

<学校長より（令和7年10月）>

前期が終わり、後期が始まりました。ようやく夏の暑さも落ち着き、涼しさを感じる季節となりました。皆さんにとって、過ごしやすい日々が戻ってきたのではないのでしょうか。

【進路・部活動・選択の時期】

<3年生の皆さんへ>

9月15日から就職試験が始まり、進路決定という大切な時期を迎えています。これまで本校で培ってきた力を存分に発揮し、希望する進路が決まることを心より願っています。

<2年生の皆さんへ>

部活動の中心となるこの時期、3年生がいるうちにチーム力を高める工夫をしていきましょう。

<1年生の皆さんへ>

コース選択の時期です。将来の自分を真剣に考え、納得のいく選択をしてください。

【前期終業式を終えて】

9月30日（火）に前期終業式を行いました。久しぶりの制服姿での全校集会。壇上から皆さんの顔を見て、私自身も気持ちが引き締まりました。訓話では、皆さんが真剣なまなざしで耳を傾けてくれたことが印象的でした。

今回の話は、夏休み前から考えていたものです。昨年、一昨年話を振り返りながら、今の私が皆さんに伝えたいことをまとめました。以下にその骨子を記します。時折、思い出してもらえると嬉しいです。

① 私が大切にしてきたこと

高校時代、私は勉強から逃げていました。ある先生の「君は、わからないところが、わかっていないんじゃないか？」という言葉がきっかけで、テキストを一から見直し、少しずつ模試の点数が上がっていきました。志望校には届きませんでしたが、苦しい時に父の言葉が支えになりました。大学では、人生で最も学びを楽しめた4年間を過ごしました。先日、お彼岸でお墓参りをした際、30年前の父を思い出しました。

人は一人では生きていけません。そばには必ず「道しるべ」となる人がいます。苦しいときは、遠慮せず助けを求めてください。そして、学びを止めないでください。学び続けることで、自分の力になります。

② 探究ってなんだろう？

今年のテーマは「探究」です。探究とは、自分で問いを立て、調べ、考え、そして表現すること。その過程で、主体性・創造性・協働性が育まれます。

一番難しいのは「問いを立てること」。誰かに言われたことをやるのは簡単ですが、自分で疑問を持つことは、答えがすぐに見つからないからこそ、深く考える力が育ちます。

私自身も、成長のきっかけは「自分事」として物事を捉えたときでした。だからこそ、皆さんに

も、学びを楽しみながら、自分の問いを大切にしてほしいと思っています。

③ 「なぜ？」という問いの力

松下幸之助さんの言葉に、「子どもは素直で、わからないことがあるとすぐに『なぜ？』と聞く」というものがあります。納得できなければ、また「なぜ？」と問い返す。そうして子どもは成長していきます。

大人も同じです。進歩するためには、いつも「なぜ？」と問い続けることが大切です。疑問を持ち、考え、学び続けることが、未来を切り拓く力になります。

④ 最後に

10月には文化祭や体育祭がありますね。皆さんが仲間と笑い合い、全力で取り組む姿を見られることを、心から楽しみにしています。

勉強も、部活動も、行事も、すべてが皆さんの成長につながっています。人生にはうまくいかないこともあります。でも、そんな時こそ、自分の「なぜ？」を大切にしてください。そして、誰かの言葉に耳を傾けてみてください。きっと、あなたの背中を押してくれる言葉があるはずです。

私は、父の言葉に何度も救われました。あなたの可能性を信じて、応援してくれる人がいます。その存在を感じながら、前に進んでください。

後期も、大いに学び、考え、そして思いっきり楽しんでください。

土岐商業高等学校 校長